

岩手労福協

発行
(一社)岩手県労働者福祉協議会
盛岡市菜園1丁目3-6 農林会館7F
TEL (019) 654-3082
発行責任者 齋藤 健市
編集責任者 菅野 健司

No.153 2017年7月1日発行

第72回定時総会開催

連帯・協同で 安心・共生の 福祉社会をつくろう!

岩手労福協は、5月23日（火）第72回定時総会をホテルニューカーリーナにおいて、正会員22団体中20団体（内書面議決3団体）が出席して開催しました。

総会は、野中靖志副会長の開会挨拶の後、議長に全労済岩手県本部の本田俊哉氏を選出し進められました。

はじめに岩手労福協を代表して齋藤健市会長より、2017年度運動・活動の課題として①福祉事業団体との連携をより強固にし組合員への周知と利用促進、②地域労福協



との連携強化、③社会的発信力の強化の3点をあげ、県内労働者、勤労者、生活者が今まで以上に安心・安全で暮らせる環境を労働団体と連携して取り組みを進めたい、と挨拶を述べました（会長挨拶要旨を2頁に掲載）。

続いて来賓挨拶では、八重樫浩文岩手県商工労働観光部雇用対策・労働室長、小原勝博盛岡市商工観光部経済企画課長より順に祝辞を受け、各方面から寄せられた激励の祝電・メッセージが谷藤学理事から披露されました。

議案審議では、第1号議案2016年度事業報告、第2号議案2016年度会計報告、第3号議案理事及び監事の報酬等、第4号議案2017年度団体会費、第5号議案役員選任について菅野健司専務理事がそれぞれ提案し、監査報告は法領田万寿男監事が提案しました。質疑の後、採決が行われ、全ての議案が原案どおり賛成多数で承認されました。

最後に、来内広幸副会長が閉会の挨拶を述べ、第72回定時総会が終了しました。

一般社団法人岩手県労働者福祉協議会役員名簿

会長	齋藤 健市（日本労働組合総連合会岩手県連合会）
副会長	砂金良昭（東北労働金庫岩手県本部）
副会長	来内広幸（全労済岩手県本部）
副会長	野中靖志（平和環境岩手県センター）
副会長	石川昌平（岩手友愛会）
専務理事	菅野健司（電機連合岩手地域協議会）
常務理事	八幡博文（日本労働組合総連合会岩手県連合会）
理事	上田 高（一般財団法人ハビネス共済会）
理事	佐藤浩之（消費者信用生活協同組合）
理事	川村 元（岩手県学校生活協同組合）
理事	鈴木 圭（岩手県東北電力関連産業労働組合総連合）
理事	佐藤淳一（岩手県教職員組合）
理事	谷藤 学（情報労連岩手県協議会）
監事	法領田万寿男（全労済岩手県本部）
監事	菅原芳勝（東北労働金庫岩手県本部）

※本総会において「川村元氏（岩手県学校生活協同組合）」が理事に選任されました。

2017年度事業計画の紹介

2017年度事業計画の主な取り組み・活動内容をご紹介します。2017年度活動の基調をコンセプトに、①文化・教育、②相談、③健康促進・交流の3事業を中心に、勤労者とその家族の安心・安全をめざす取り組みを展開して参りますので、ご支援ご協力をお願いいたします。

2017年度活動の基調

1. 労働団体、福祉事業団体との連携を一層強め、労働者自主福祉運動の基盤強化に努めます。
2. 「ライフサポートセンターいわて」の充実を図り、勤労者とその家族の暮らしの安心・安全をめざします。
3. 地区労福協・勤労協と連携を強め、労働者自主福祉運動の地域への浸透と組織の強化を図ります。
4. 福祉事業団体や関係団体と連携し、勤労者と家族の生涯福祉・生涯取引の取り組みをめざします。
5. 中央労福協・北部労福協と連携し、社会的公正に向けた取り組みを進めます。

第4回ヨガ教室（2017年度健康促進セミナー）

〔日時・会場等〕

開催地	日程	時間	会場	募集人数
二戸市	7月8日(土)	10:00～12:00	二戸教育会館	20人程度
盛岡市	7月22日(土)	10:00～12:00	大通会館リリオ	20人程度

〔参加〕 無料 *ヨガマット進呈

〔講師〕 越後 美代子 氏（NPO法人国際ヨガ協会理事長・東北地区代表理事）

第5回労働者自主福祉運動の理念・歴史講座

〔日程〕 2017年8月5日（土）13:15～16:15

〔会場〕 ワークイン二戸

〔募集〕 30名程度、参加無料

〔講師〕 高橋 均 氏（中央労福協アドバイザー）

演題「歴史から学ぶ労働運動・労働者自主福祉運動の理念・課題」

齋藤会長挨拶要旨

関係各位皆さんの御協力により2016年度事業も無事終了することができた。また、奨学金問題についても2015度に引き続き取り組みを頂いた。今国会で新しい制度が発足したが内容的にまだまだであり、中央労福協と連携し引き続き取り組みを進めていかなければならない。

さて、所感を交え3点ほど岩手労福協の運動・活動について触れたい。まず1点目は、岩手労福協は福祉事業団との連携をより強固にしていかなければならない。岩手労福協を構成する5つの事業団体において、その経営状態は、組合員の減少などにより厳しくなっている。労働者・組合員の福利厚生向上のために労働者自らが設立した団体であり、組合員への周知と利用促進は労福協として大きな取り組みの一つである。2点目は、地域労福協との連携強化についてである。県内14地区に労福協（勤労協）があるが、運営が難しい地区もあり、県労福協が外向いて悩みを聞きながら、再編を含めてそれぞれの地域が活動しやすい状況をつくっていききたい。3点目は、社会的発信力の強化である。昨今の奨学金問題は良い事例だが、本日学習したフードバンク岩手の取り組み等、社会的活動を取り扱いながら発信力を強めていければと思っている。

以上、3点を運動の課題と捉えながら、地域労福協及び岩手労福協の体制強化を図るため、地域の声を聞く窓口を設け、これらを理事会で検討していく。いずれにしても、県内の労働者、勤労者、生活者が、今まで以上に安心・安全で暮らせる環境を労働団体と連携して取り組みを進めたい。引き続きのご支援とご協力をお願いしたい。

（2017年5月23日総会）

2017年度退職準備サポート研修会

〔日程・会場等〕

開催地	日程	時間	会場	募集人数
大船渡市	9月16日(土)	9:15～12:35	気仙教育会館	30名程度
盛岡市	9月23日(土)	9:15～12:35	エスポワールいわて	50名程度
宮古市	9月30日(土)	9:15～12:35	レストランほりた	30名程度
一関市	10月14日(土)	9:15～12:35	一関市	50名程度

〔参加〕 無料

〔研修内容〕 ①年金制度概要・社会保険（日本年金機構年金事務所）
 ②退職後のお金活用策（東北労働金庫岩手県本部）
 ③退職後の保障設計（全労済岩手県本部）
 ④退職後の医療設計（一般財団法人ハピネス共済会）
 ⑤退職後の生活にそなえるために（消費者信用生活協同組合）
 ⑥地域での自分のあり方（市民協岩手・菅原理事長）

第29回岩手県勤労者野球大会

〔日程〕 2017年10月29日（日）
 〔場所〕 雫石町営鶯宿グラウンド（A面・B面）
 〔募集〕 8チーム、参加無料
 〔内容〕 トーナメント方式、優勝チームに知事賞授与

2017年度研究集会（隔年開催）

〔日程〕 2017年11月18日（土）午後予定
 〔会場〕 マリオス 18F 185/186会議室
 〔募集〕 50名程度、参加無料
 〔講師〕 岩重 佳治氏（弁護士、奨学金問題対策全国会議事務局長）
 〔仮題〕 奨学金問題～成果と課題～

第36回岩手県勤労者美術展

〔日程〕 2017年11月23日（木）～26日（日）、4日間
 〔会場〕 盛岡市民文化ホール4F・展示ホール
 〔募集〕 絵画の部・写真の部・書道の部の三部門、出展無料
 〔表彰〕 各部門に知事賞、奨励賞など各賞あり

第22回岩手県勤労者ボウリング大会

〔日程〕 2018年2月3日（土）予定
 〔場所〕 盛岡スターレーン（予定）
 〔募集〕 10チーム（40名）、参加費1チーム4,000円
 〔内容〕 2ゲーム合計点で順位を決め表彰します。団体賞、個人賞など。

ライフサポート事業「相談事業」

〔内 容〕 生活に密着する問題の解決に向け、連合岩手の相談員、および関係諸団体と連携しながら「暮らしの何でも相談」による勤労者の生活全般における悩みの解決・解消をめざします。

〔対 応〕 通年

〔拠 点〕 盛岡市（岩手労福協事務所内）
 北上市（連合花巻北上地協事務所内）

〔相談員〕 盛岡市：高野 泉氏
 （LSCいわてアドバイザー）

北上市：高橋 金夫氏
 （LSCいわて理事）

〔その他〕 ①連合宮古地協内に、相談拠点を開設し専用電話を設置します。

②県内14市を対象に「暮らしの何でも相談」をPRします。

信用保証料助成事業

この事業は、東北労働金庫岩手県本部で取り扱う「ろうきん自治体提携融資制度」の利用者に対して、信用保証料の一部を岩手労福協が助成する事業です。助成額は、上限を5万円とし、融資額10万円につき2千円を助成します。

申込みは、岩手県内の東北労金各支店窓口となります。因みに2016年度は、34名の利用者に助成しました。

■第13回文化講演会開催

文化講演会は、文化・教育に関する事業として、勤労者とその家族の文化・創造意欲の向上に資することを目的に、隔年開催してきました。

2016年度は開催年度にあたることから、2017年2月18日（土）ホテルメトロポリタン盛岡本館において「第13回文化講演会」を開催しました。講師には

テレビでお馴染みの獨協大学教授・経済アナリストの森永卓郎氏を招き、「格差社会と生きること」と題してRIZAP体験から現在の経済情勢、さらには現政権の今後の行方等、森永氏個人の予測を交え、90分間講演していただきました。時折、笑いを誘う軽快なトークに、いつしか森永ワールドに引き込まれる楽しい一時を過ごしました。入場者数は、当初予定した200名を大きく上回る280名が訪れ好評を得ました。次回は、2018年度事業で企画します。



■第21回岩手県勤労者ボウリング大会開催

勤労者の健康を維持し、明るい職場環境を築き、より良い人間関係の形成を目的に、2017年2月4日（土）盛岡スターレーンにおいて「第21回岩手県勤労者ボウリング大会」を県内各地から10チーム40人が参加して開催しました。団体戦では、上位3チームがハイレベルのゲームを展開、そして平泉町職員組合チームが連覇を果たしました。

○団体の部 優勝 平泉町職員組合（一関地区）

準優勝 メディコート（盛岡地区）

第3位 県交通労組紫波（盛岡地区）

○個人の部〔男子〕優勝 千葉 幸弘（平泉町職員組合、一関）

準優勝 菅原 真二（メディコート、盛岡）

第3位 小野寺義弘（平泉町職員組合、一関）

〔女子〕優勝 英 輝子（西浦GT、江刺）

準優勝 吉田恵美子（県交通労組紫波、盛岡）

第3位 佐藤 京子（平泉町職員組合、一関）



■第3回ヨガ教室（2016年度健康促進セミナー）開催

勤労者及びその家族の健康増進をはかる事を目的に、第3回ヨガ教室を盛岡市と北上市の2会場で行いました。

今回も講師は、NPO法人国際ヨガ協会理事長の越後美代子氏にお願いし、「メディカル・ヨガ」を体験しました。参加者アンケートでは、94%の方が「良かった」と回答、一方で開催時期については「4月～7月」を希望する方が73%を占めました。来年度は、開催時期と開催地を再検討します。

開催地	日程	会場	参加者数
盛岡市	2017年3月4日(土)	アイーナ	27名
北上市	2017年3月18日(土)	北上商工会館	25名



■第3回連合岩手・労福協合同チャリティーゴルフコンペ開催

連合岩手との合同開催に移行して3年目となるチャリティーゴルフコンペは、2017年5月27日（土）、30名が参加して雫石ゴルフ場（かえでコース）で行われました。当日はあいにくの雨、前半はスコアを崩すプレイヤーが続出しましたが、後半は雨が止み参加者全員怪我はなく18ホールを回り切りました。

表彰式では、主催者を代表して来内広幸副会長が労いと御礼の挨拶を述べた後、前回優勝者の道又富雄さん（連合岩手）から優勝カップ返還があり表彰が始まりました。ドラコン・ニアピン、プービーメーカー、プービー賞と下位から表彰が行われ、優勝は全労済岩手県本部の本田俊哉さんでした。優



勝者は優勝カップにその名を刻し永く榮譽を称えます。最後に、砂金良昭副会長が閉会の挨拶を述べて終了しました。

〔結果〕優 勝 本田俊哉（全労済）

第2位 中村 亨（全水道）

第3位 川村 修（運輸労連）

〔チャリティー〕30,000円 ＊前回分と合わせ62,000円を岩手労福協でストック。

■ライフサポートセンターいわて「2017 年度研修会」

ライフサポートセンターいわては、2017年5月23日（火）に「2017年度研究会」を開催しました。今回の研修会では、労福協運動の重要テーマの一つである「貧困問題」に焦点をあて、岩手県における貧困の実態とフードバンク岩手の取り組みについて研修しました。フードバンク岩手事務局長の阿部知幸氏に講師をお願いし、約1時間の講演をしていただきました。

岩手労福協としては、貧困問題をどの様に事業（活動）に取り込むか、今後の大きな課題であります。まずは内部で議論を重ねてライフサポート事業の一環として一定の方針を導き出したいと思えます。



■2017 年度第 1 回文化体育事業実行委員会

6月7日（水）、農林会館4階連合岩手会議室において、2017年度第1回文化体育事業実行委員会を執行委員8名の内7名が出席して開催しました。文化体育事業実行委員会は、労働団体・事業団体から選出された8名で構成、第1回委員会では連合岩手大槻副事務局長が執行委員会委員長に選出されました。

委員会では、事務局から2016年度の文化体育事業実績を報告、続いて2017年度文化体育事業計画に関する企画内容や運営について意見交換を行いました。

役職名	氏名	所属
実行委員長	大槻 忍	連合岩手
実行委員	金田一 文紀	平和環境岩手県センター
実行委員	佐藤 茂生	岩手友愛会
実行委員	菊地 勝	東北労金岩手県本部
実行委員	菅原 桂	全労済岩手県本部
実行委員	嘉倉 賢雄	(一財)ハビネス共済会
実行委員	八重畑 努	信用生活協同組合
実行委員	沼田 聡	岩手県学校生活協同組合
事務局	菅野 健司	岩手労福協（専務理事）
事務局	武藤 珠美	岩手労福協（職員）

■2017 年度第 1 回地区代表者会議

岩手労福協は、6月10日（土）、農林会館7階第3会議室において、2017年度第1回地区代表者会議を11地区の代表者が出席して開催しました（欠席3地区）。

冒頭、齋藤健市会長は主催者を代表して、地区の活動に対する課題をあげて、その解決に向けた県労福協としての対応策等について所見を含め挨拶しました。議事では、2017年度の事業計画、団体会費と各種交付金、2017年度実態調査について事務局から説明がされ、その後の意見交換では各地区の現状報告、県労福協への要望等、多くの意見が出されました。個別課題を抱える地区については、菅野専務理事が足を運び、話を聞き対応策を協議・検討していくことが確認されました。

■2017 年度事業団体 事業概況報告会

日時 2017年 8月28日（月）
14：00～
会場 エスポワールいわて

■2018 年新春交賀会

日時 2018年 1月24日（水）
17：30～
会場 ホテルルイズ

ライフサポートセンターいわて 「2016年度相談事業報告」

ライフサポートセンターいわて（L S Cいわて）は、相互扶助の精神に立ち、勤労者の暮らしを支援するため2008年4月30日に設立、相談事業を中心に活動し今年で10年目に入りました。

2016年度の相談実績（受付件数）は423件、対前年度77件増加しました。相談内容の内訳をみると、生活相談が断トツでその件数は325件、全体の76.8%を占めています。この生活相談の中で最も多い項目は「心の悩み」相談であり、全体に占める割合は過半数を超えました。悩み事があっても周りに相談できる人がいない、頼れる人もいない、という方が散見され、その様な方からの相談が増加しました。これは、現下の社会情勢を反映した一つの現象なのかもしれません。

また2016年度は、相談体制の充実に向けた拠点整備、広報活動の充実と宣伝周知用ポスター・チラシのリニューアル、相談員育成を目的とした研修会の開催、中央労福協主催相談員研修会への参加など、各種取り組みを積極的に展開しました。

L S Cいわては、2017年度も引き続き、勤労者とその家族の安心・安全な暮らしをめざすことを基本方針に、「暮らしの何でも相談」を中心にライフサポート事業に取り組んでいきます。

〈年度別相談件数推移〉

年度	2008	2009	2010	2011	2012	2013	2014	2015	2016
件数	95件	254件	319件	246件	280件	476件	366件	346件	423件

〈総相談件数と内容〉

内容	労働相談	法律税金	子育て	金銭問題	生活相談	社会保障	合計
件数	59件	19件	1件	14件	325件	5件	423件
割合	13.9%	4.5%	0.2%	3.3%	76.8%	1.2%	100%

〈男女別〉

	男性	女性	合計
件数	60件	363件	423件
割合	14.2%	85.8%	100%

〈年齢別〉

	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	90代	不明	合計
件数	0	3件	48件	194件	120件	40件	11件	4件	1件	2件	423件
割合	0%	0.7%	11.3%	45.9%	28.4%	9.5%	2.6%	0.8%	0.2%	0.5%	100%

〈主な情報媒体〉

	広報誌	便利帳	新聞	電話帳	チラシ	紹介	HP	その他	合計
件数	2件	13件	52件	24件	5件	3件	11件	4件	114件
割合	1.8%	11.4%	45.6%	21.1%	4.4%	2.6%	9.6%	3.5%	100%

〈市町村別件数〉

市町村	盛岡市	滝沢市	矢巾町	雫石町	紫波町	八幡平市	花巻市	北上市	奥州市	一関市
2016年	198件	110件	5件	2件	2件	1件	10件	6件	50件	18件
%	46.8	26.0	1.2	0.5	0.5	0.2	2.4	1.4	11.8	4.3
2015年	228件	29件	6件	2件	4件	3件	8件	10件	8件	20件
%	65.9	8.4	1.7	0.6	1.2	0.9	2.3	2.9	2.3	5.8

陸前高田市	大船渡市	釜石市	遠野市	宮古市	岩泉町	久慈市	岩手町	二戸市	その他	合計
1件	0件	0件	0件	5件	0件	1件	2件	4件	8件	423件
0.3	0.0	0.0	0.0	1.2	0.0	0.2	0.5	0.9	1.9	100%
2件	2件	7件	2件	1件	2件	2件	1件	1件	8件	346件
0.6	0.6	2.0	0.6	0.3	0.6	0.6	0.3	0.3	2.3	100%

ライフサポートセンターいわて 第10回定期評議員会開催

ライフサポートセンターいわては、2017年5月23日（火）、ホテルニューカリーナにおいて第10回定期評議員会を開催しました。

齋藤健市理事長の挨拶の後、来賓の石原房子 岩手労働局雇用環境・均等室長、小原勝博 盛岡市商工観光部経済企画課長から激励のご祝辞をいただきました。

評議員会では、前年度の活動報告と会計決算・監査報告、新年度の活動計画と予算などが審議され、全ての議案が承認されました。2017年度は、宮古への相談拠点設置、「暮らしの何でも相談」の宣伝PRに注力していきます。

皆さんのさまざまな悩み事やご相談に対応いたします。

ひとりでも悩んでいませんか?

まずは気軽にお電話ください。

盛岡 ☎0120-804-340
北上 ☎0120-805-340

相談無料
相談日 月～金曜日(祝日を除く)
時間 午前10時～午後5時

相談内容

- 職場の悩み: 人間関係、労働条件、労働環境
- 組合づくり: 解雇・賃金不払い
- お金: 多重債務・ローン・保険・共済・預金
- 法律: 損害賠償・保証人・相続・生活
- 子育て・教育: 子育て相談全般・年金

秘密厳守
面談相談可

LSC ライフサポートセンターいわて
(一社)岩手県労働者福祉協議会 〒020-0024 盛岡市菜園1-3-6 農林会館7F

皆さんのさまざまな悩み事やご相談に対応いたします。

ひとりでも悩んでいませんか?

■ 最寄りの相談窓口までお気軽にお電話ください ■

盛岡 ☎0120-804-340
北上 ☎0120-805-340

ライフサポートセンターいわてがあなたを応援します。

相談無料
相談日 月～金曜日の平日
時間 午前10:00～午後5:00

面談相談可

LSC ライフサポートセンターいわて
(協力) 岩手労働局・東北労働/生活/ハビタス共済会・信用生活・学校生活・連合岩手・平和労働センター・岩手県労働者福祉協議会

岩手日報「週刊いわてTVガイド」の広告

リニューアルしたLSCいわてのチラシ

奨学金借換え融資制度【Yo・Ri・So・I(よりそい)】

ろうきんは、奨学金のご返済計画見直しのご相談を承ります!!

ご融資
金利

固定金利型

年1.20%

変動金利型

年1.70%

ご返済
期間

最長 10 年

最長 20 年

現在、学校進学の際利用した「奨学金」について、利用者の返済が困難になっていることが大きな社会問題となっています。そこで「ろうきん」では、低金利でご利用いただける「奨学金借換え融資制度」をご準備いたしました。日本で唯一の福祉金融機関「ろうきん」は、これからもはたらく方々の一番身近な“生活応援バンク”として、豊かで安心して暮らすことのできる社会をめざします！

東北労働金庫

0120-1919-62
(受付時間: 平日 午前9時～午後5時)
<http://www.tohoku-rokin.or.jp>

全労済では 自賠責共済を取り扱っています！

自動車損害賠償責任共済

ZENROSAI NEWS
0317A002



ご加入希望の方は
ご相談ください

ご契約車両を運転中に、他人にけがをさせたり、死亡させたりした場合の対人賠償事故を補償します。

自賠責共済とは？

自動車損害賠償保障法によって道路を走るすべての自動車(二輪車を含む)、原付自転車に加入が義務づけられている共済(保険)です。

死亡	最高 3000万円
けが	最高 120万円
後遺障がい	程度に応じて 4000万円～75万円



もし自賠責共済(保険)に 加入していないと？

未加入で運行した場合、
法律により罰せられます。

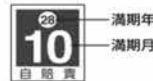


6ヵ月の
範囲内の免許停止(違反点数
6点)

1年
以下の懲役または50万円
以下の罰金

原付・バイクをお持ちの方は 特に注意！

車検制度のない原付・250cc以下のバイクは
自賠責共済(保険)の有効期限切れに特に注
意が必要です。今一度、有効期限のご確認を！



マイカー共済とあわせてのご加入をおすすめします。

●ここに記載されている内容は、共済商品の概要を説明したものです。

全労済岩手県本部(岩手県労働者共済生活協同組合)

- 盛岡支所 TEL 019-622-0631
- 北上支所 TEL 0197-65-0160
- 一関支所 TEL 0191-26-2678
- 釜石支所 TEL 0193-21-1122



保障のことなら

全労済

全国労働者共済生活協同組合連合会

全労済は、営利を目的としない保
障の生協として共済事業を営み、
組合員の皆さまの安心とゆとりあ
る暮らしをめざしています。出資金
をお支払いいただいて組合員にな
れば、各種共済をご利用いただけ
ます。

岩手県民のくらしに一番みぢかな保障でありたい。

もしもの入院…通院…に備える

医療共済

ハビネス
団体型医療保険

ハビネス共済会

一般財団法人 ハビネス共済会

〒020-0821 岩手県盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ

TEL:019-652-3195(代)・FAX:019-654-7262

☎0120-413816



土地を売りたい…
建物を貸したい…
それなら、
当社へお任せ
ください。

売主さん・貸主さん 募集中!!

不動産賃貸・売買のことなら

きょうさいライフ不動産事業部

〒020-0821 盛岡市山王町10番6号 山王ハイツ2F ハビネス共済会隣り

TEL.019-626-0002 FAX.019-626-3901

(公社)全日本不動産協会会員
(公社)不動産保証協会会員
東北地区不動産公正取引協議会会員
岩手県知事(3)第2323号

そうだ
暮らしの
問題

解決の糸口を 見つけに行こう!

- 借金の返済が苦しい ● 教育資金や車のローンが組めない
- 生活資金が不足している ● 身内の借金で悩んでいる
- 保証人になって請求されている ● 相続で悩んでいる

悩んでいるあなたの
お電話をお待ちしています。

CFC
信用生協

消費者信用生活協同組合

〒020-0874 岩手県盛岡市南大通1-8-7 CFC第1ビル2F

ホームページ <http://www.cfc-ss.coop/>

フリーダイヤル

0120-101-245

お問い合わせ・ご相談は
お近くの事務所に

自治体提携 救済資金貸付制度

債務整理や生活再建に必要な資金
(教育資金、車購入資金など)
としてご利用いただけます。



岩手県内または青森県内にお住まい、
またはお勤めの方が所定の出資金によ
り当組合に加入いただくことでご利用
いただけます(貸付の際は審査がございます)

- 盛岡事務所 ● 青森事務所
- 北上事務所 ● 八戸事務所
- 釜石事務所

自治体との提携による消費者救済資金貸付制度と生活再建に必要な資金貸付制度がございます。

はじめませんか Week 共同購入

毎週お届けする商品案内には、食料品・衣料品・雑貨・書籍など、
約4000点以上を掲載!

ご注文は、毎週お届けするカタログから商品を選んで注文用紙に記入。
お好きな時間にゆっくりと商品をお選びいただけますので、大事な時間を
節約できます。

◆毎日のくらしに より安全で信頼できる商品をお届けします◆



ラブコープ
キャンペーン
キャラクター
ラブコ

くらしにはおすすめの
コープ商品や産直
商品がいっぱいのっ
ているよ!



配
達
方
法

2人以上で…
班・職場配達
【配達料金は無料です】

お1人で…
便利な自宅配達
【配達料金は月411円(税込)】

■共同購入はインターネット注文もできます! くわしくは学校生協ホーム
ページから「@ (あっと) コープ」のサイトをご覧ください。お中元、お歳
暮などギフトの注文もできます。※ご利用には共同購入登録が必要です

岩手県学校生活協同組合

〒020-0691 岩手県滝沢市土沢 220-5 (本部)

☎ 0120-112-246 (無料) ☎ 0120-872-240 (無料)

ご注文・お問い合わせは、
お近くの事業所へ

中央事業所 ☎ 019-687-2241
東北事業所 ☎ 0120-522-939
沿岸事業所 ☎ 0120-637-843

県南事業所 ☎ 0120-240-782
央南事業所 ☎ 0120-662-247
岩手県立 ☎ 0120-112-246

くらしに役立つ最新情報は <http://www.igcoop.or.jp/>

岩手県学校生協

販売 (クリック)